



平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年8月14日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス
コード番号 5721 URL <http://www.s-science.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 品田 守敏
問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	508	134.3	100	—	124	—	105	—
30年3月期第1四半期	217	9.3	△82	—	△62	—	△64	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	1.05	—
30年3月期第1四半期	△0.64	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	3,045	2,851	93.7	28.35
30年3月期	3,089	2,855	92.4	28.38

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 2,851百万円 30年3月期 2,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	—	—	0.00	0.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、定款において第2四半期末日および期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想は未定としております。

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	750	32.3	80	—	95	—	90	—	0.89
通期	1,300	24.4	10	—	30	—	20	—	0.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	100,593,749 株	30年3月期	100,593,749 株
31年3月期1Q	1,034 株	30年3月期	922 株
31年3月期1Q	100,592,743 株	30年3月期1Q	100,593,560 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P-2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しましたが、米国の政策運営や原油高など依然として不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当第1四半期累計期間の業績は、売上高5億8百万円（前年同四半期134.3%増）、営業利益1億円（前年同四半期営業損失82百万円）となり、受取利息及び配当金25百万円等を営業外収益に計上したことにより、経常利益1億24百万円（前年同四半期経常損失62百万円）、四半期純利益1億5百万円（前年同四半期純損失64百万円）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

(ニッケル事業)

前年同期に比べ販売価額が上昇したこと及び販売数量が増加したことにより、売上高は1億75百万円（前年同四半期1億30百万円 34.5%増）となりました。

(不動産事業)

注力していた大口販売用不動産の売却収入を計上できたことにより、売上高は3億4百万円（前年同四半期41百万円 638.0%増）となりました。

(教育事業)

教室数と生徒数の減少の影響で売上高は28百万円（前年同四半期45百万円 37.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

第1四半期末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ54百万円増加し、17億98百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ99百万円減少し、12億47百万円となりました。これは主に投資有価証券の減少等によるものであります。

(負債)

当第1四半期末の負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ42百万円減少し、92百万円となりました。これは主に未払消費税等と前受金の減少等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ1百万円増加し、1億円となりました。

(純資産)

当第1四半期末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ3百万円減少し、28億51百万円となりました。これは主に四半期純利益を計上したことで株主資本が増加した以上に、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成30年5月14日に発表しました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありませんが、今後業績予想の数字に影響を及ぼす状況が生じた場合は、すみやかに開示を行いません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	781,326	863,177
受取手形	57,489	59,514
売掛金	72,855	70,976
営業未収入金	10,025	9,674
有価証券	120,860	133,630
販売用不動産	498,212	492,656
商品	155,539	152,841
前渡金	33,376	-
前払費用	7,743	7,003
未収入金	4,133	2,644
未収還付法人税等	2,634	6,506
預け金	721	692
その他	1,123	1,269
貸倒引当金	△2,956	△2,574
流動資産合計	1,743,085	1,798,011
固定資産		
有形固定資産		
建物	452,973	452,973
減価償却累計額	△219,347	△221,318
建物(純額)	233,626	231,655
構築物	1,187	1,187
減価償却累計額	△1,187	△1,187
構築物(純額)	-	-
機械及び装置	8,941	8,941
減価償却累計額	△8,941	△8,941
機械及び装置(純額)	-	-
車両運搬具	25,705	15,469
減価償却累計額	△22,250	△432
車両運搬具(純額)	3,454	15,037
工具、器具及び備品	136,626	136,626
減価償却累計額	△135,793	△135,877
工具、器具及び備品(純額)	832	749
リース資産	1,416	-
減価償却累計額	△1,416	-
リース資産(純額)	-	-
有形固定資産合計	237,914	247,441

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	997,806	888,990
関係会社株式	9,871	9,871
出資金	1,400	1,400
敷金及び保証金	60,032	60,032
長期貸付金	2,400	2,400
会員権	19,308	19,308
長期前払費用	2,037	1,960
長期未収入金	21,920	22,623
その他	20,890	21,251
貸倒引当金	△27,520	△28,223
投資その他の資産合計	1,108,147	999,614
固定資産合計	1,346,062	1,247,056
資産合計	3,089,147	3,045,067
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,028	11,988
リース債務	135	-
未払金	24,876	28,026
未払費用	4,995	3,598
未払法人税等	35,579	34,530
未払消費税等	17,706	1,098
前受金	32,154	2,782
前受収益	648	4,016
預り金	3,080	2,683
賞与引当金	2,063	3,465
その他	349	349
流動負債合計	134,618	92,539
固定負債		
退職給付引当金	10,263	10,665
役員退職慰労引当金	55,100	55,829
受入敷金保証金	606	670
繰延税金負債	416	431
資産除去債務	32,987	33,116
固定負債合計	99,372	100,712
負債合計	233,990	193,251

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金		
資本準備金	5,029	5,029
その他資本剰余金	816,284	816,284
資本剰余金合計	821,313	821,313
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△229,092	△123,596
利益剰余金合計	△229,092	△123,596
自己株式	△67	△73
株主資本合計	2,092,153	2,197,644
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	763,003	654,171
評価・換算差額等合計	763,003	654,171
純資産合計	2,855,157	2,851,816
負債純資産合計	3,089,147	3,045,067

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	217,182	508,758
売上原価	193,029	288,503
売上総利益	24,152	220,254
販売費及び一般管理費	106,448	120,205
営業利益又は営業損失(△)	△82,296	100,048
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,789	25,277
受取賃貸料	1,510	1,937
有価証券評価益	3,647	-
貸倒引当金戻入額	260	-
その他	935	52
営業外収益合計	20,142	27,266
営業外費用		
有価証券評価損	-	2,162
売上割引	79	153
その他	1	2
営業外費用合計	80	2,319
経常利益又は経常損失(△)	△62,234	124,996
特別利益		
固定資産売却益	-	903
特別利益合計	-	903
特別損失		
減損損失	-	1,832
特別損失合計	-	1,832
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△62,234	124,067
法人税、住民税及び事業税	2,193	18,571
法人税等合計	2,193	18,571
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△64,427	105,496

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月29日 定時株主総会	普通株式	50,296	0.50	平成29年3月31日	平成29年6月30日	その他資本剰余金

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

剰余金の配当については、上記「1. 配当金支払額」に記載しております。

当第1四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)

該当事項はありません。